

特定派遣企業の営業担当者が学ぶ メンタルヘルス基礎講座

技術者のメンタルヘルスを営業担当者がサポート。
生産効率を高めて企業の業績アップにつなげる。



「ラインによるケア」を強化することで、 メンタルヘルスの効果が高まる。

精神的な問題を抱える人の増加が指摘される中、企業にとってメンタルヘルス対策は重要な課題の一つとなっています。厚生労働省が発表した「職場におけるメンタルヘルス対策に関する指針」に基づき、本格的にEAPを導入されている企業様も増えてきました。中でも、「ライン(管理監督者)によるケア」はとても重要です。「部下のサインに気づく」「相談されたときに適切に対応する」「部下の職場復帰支援を行う」「ストレスを軽減する職場環境をつくる」といった、管理監督者のメンタルヘルス・スキルの高さによって、その効果は大きく変わってきます。

メンタルヘルス面では、 技術スタッフの「ライン」は営業担当者。

特定派遣企業の技術者の職場はお客さま先であり、上司にあたる人はその企業の人だったり、他社から来たプロジェクトマネージャーだったりします。しかし、その人たちが仕事や健康や私生活の相談に応じてくれるとは限りません。派遣技術者の中には、職場の人間関係に悩み、本来の実力を発揮できない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。最悪の場合は、遅刻・欠勤の増加による作業効率の低下、業務上のミスや遅延の増加など、お客さま企業からのクレームの対象にもなります。もし、貴社の営業担当者が「技術者のサインに気づく」「相談されたときに適切に対応する」「職場復帰支援を行う」「ストレスを軽減する職場環境を提案できる」スキルを持っていたら……。派遣技術者の生産効率が上がり、単価アップや貴社の業績アップにもつながります。

しかし、営業担当者は忙しい。 じっくり学ぶ時間もないし予算もない。

職場のメンタルヘルスのスキルをきちんと身につけるためには、産業カウンセラーなどの資格を取る、EAP事業者に依頼して定期的に研修を行うといった方法がありますが、多くの時間が必要です。またASPやDVDでのラーニング方法もありますが、メンタルヘルスは人の心を扱う問題なので、実践対面研修の方がより効果的です。そこで、ビジネスカウンセリング協会では、営業担当者のための「1日集中・メンタルヘルス基礎講座」を開設。ラインによるケアに必要な知識やスキルを、ワークショップを交えた研修の中で学びます。クローズドの研修なので、技術者から実際に相談を受けたケースなどを事例にして、現実に近い形でしっかりとメンタルヘルス・スキルを身につけることができます。

講座内容

●オリエンテーション

1. 自分を知る－自己分析とセルフケア

- (1) エゴグラム(グループ実習)
- (2) 自分を知る
- (3) セルフケアのノウハウ

2. 関係性を知る－他者分析の手法

- (1) ソーシャルスタイル理論(グループ実習)
- (2) 行動科学による人間の欲求と価値観
- (3) タイプ別対人交渉のノウハウ

3. 聴き方訓練とコーチング

- (1) アクティブリスニング(ペア実習)
- (2) コーチング

4. 見識の多様性と人の関係性

- (1) SSM理論(グループ実習)
- (2) システムアプローチ(グループ実習)

5. シグナルの発見と症例

- (1) シグナルについて(グループ実習)
- (2) よくある病気の症状と原因

6. トータルバランス

- (1) EAPとは
- (2) 陥りやすい罠
- (3) ラインによるケアとは
- (4) セクハラ・パワハラについて
- (5) 自分チェック表

●振り返りとアンケート

●1日セミナー受講費(6時間)

38,000円(税別)/1名様

- 5名様から承ります。
- 1回6時間の研修実施料金です。講師料とテキスト代が含まれています。
- 会場費は含まれておりません。
- 関東圏以外での実施は交通実費を頂戴します。
- 参加人数に制限はありませんが、10～30名が適正人数です。
- セミナーの内容や時間は、ご要望に応じてカスタマイズできます。

BCA

business
counseling
association

ビジネスカウンセリング協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-2 サニービル5F

Tel.03-5577-6145 (株式会社ワーク内)

●お問い合わせ・お申し込み
info@bc-a.jpまで